NOMURA

マンスリーレポート

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）/（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

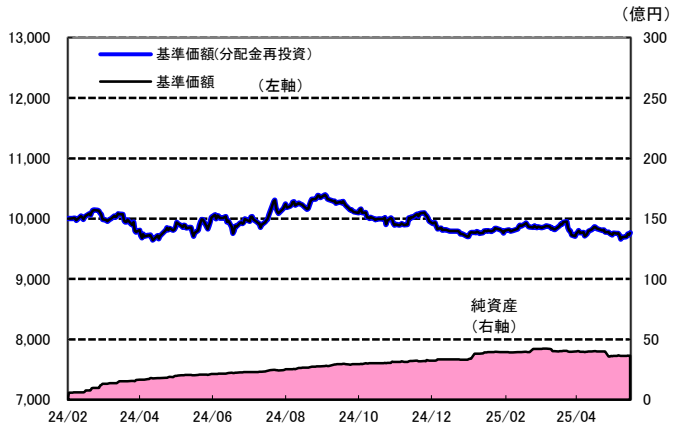
2025年5月30日
（月次改訂）

（為替ヘッジあり）の運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

（ 設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	9,765 円
	※分配金控除後
純資産総額	36.5 億円

●信託設定日　2024年2月16日
●信託期間　　無期限
●決算日　　原則1月、7月の各28日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	−1.0%
3ヵ月	−1.1%
6ヵ月	−2.5%
1年	0.0%
3年	−

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2025年1月	0 円
2024年7月	0 円
−	−
−	−
−	−

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	−2.4%	設定来累計	0 円

設定来= 2024年2月16日 以降

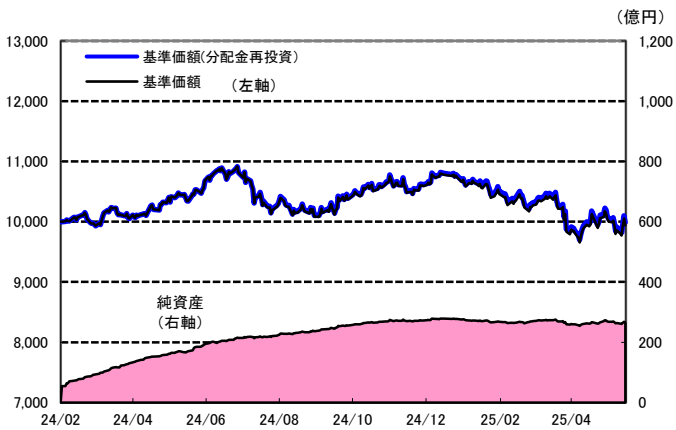
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

（為替ヘッジなし）の運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

（ 設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	9,940 円
	※分配金控除後
純資産総額	264.8 億円

●信託設定日　2024年2月16日
●信託期間　　無期限
●決算日　　原則1月、7月の各28日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	0.2%
3ヵ月	−4.0%
6ヵ月	−4.9%
1年	−3.4%
3年	−

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2025年1月	30 円
2024年7月	20 円
−	−
−	−
−	−

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	−0.1%	設定来累計	50 円

設定来= 2024年2月16日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）/（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

2025年5月30日
（月次改訂）

ブランディワイン米国債券戦略　マザーファンドの資産内容

資産内容

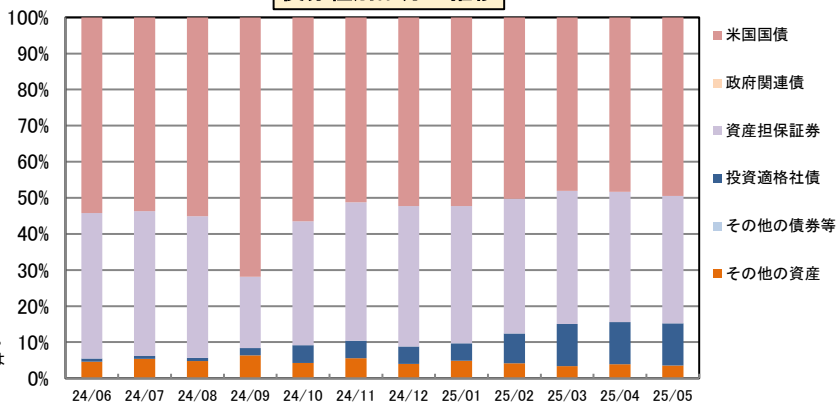
2025年5月30日 現在

債券種別配分

債券種別	純資産比
米国国債	49.4%
政府関連債	0.0%
資産担保証券	35.3%
投資適格社債	11.7%
その他の債券等	0.0%
その他の資産	3.5%
合計	100.0%

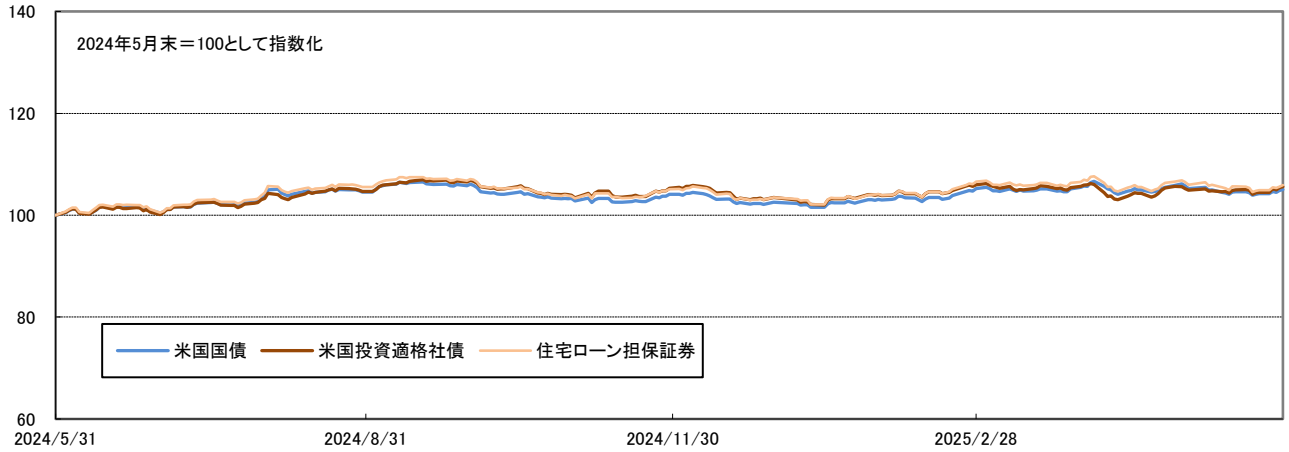
・投資適格社債は格下げにより投機的格付となった銘柄も一部含む場合があります。
・政府関連債は地方債や国営企業・政府系機関の債券を含みます。資産担保証券は住宅ローン担保証券や商業用不動産ローン担保証券等を含みます。

債券種別配分の推移



（ご参考）資産別パフォーマンスと為替レートの推移、米ドルヘッジコスト

2025年5月30日 現在



資産	月間騰落率（月末ベース）
米国国債	-1.0%
米国投資適格社債	-0.0%
住宅ローン担保証券	-0.9%

米国国債：ブルームバーグ米国国債インデックス（米ドルベース）
米国投資適格社債：ブルームバーグ米国投資適格社債インデックス（米ドルベース）
住宅ローン担保証券：ブルームバーグ米国MBSインデックス（米ドルベース）
（出所）ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

米ドル

米ドル　ヘッジコスト※	4.2%

※ファンドの実際の為替ヘッジコスト（もしくはプレミアム）を示したものではなく、米ドルの対円のスポットレートと1か月物フォワードレートを用いて野村アセットマネジメントが算出し年率換算したものです。
※ヘッジコストがマイナスの場合はヘッジプレミアムとなります。

●「Bloomberg®」およびブルームバーグ米国国債インデックス、ブルームバーグ米国投資適格社債インデックス、ブルームバーグ米国MBSインデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグは野村アセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、ブランディワイン米国債券戦略ファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブランディワイン米国債券戦略ファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）/（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

2025年5月30日
（月次改訂）

ブランディワイン米国債券戦略　マザーファンドの資産内容と組入上位10銘柄

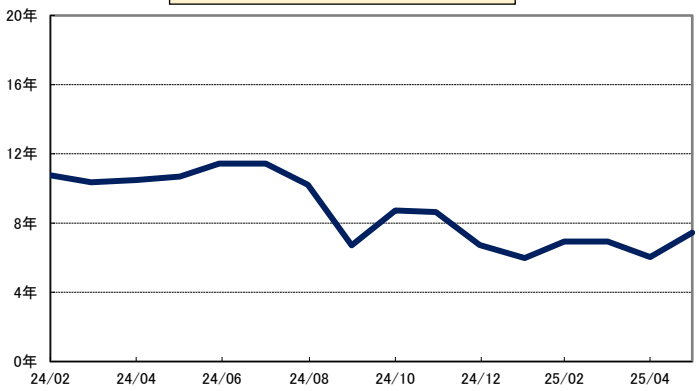
資産内容

2025年5月30日 現在

ポートフォリオ特性値	
平均格付	AA
平均最終利回り	4.9%
平均デュレーション	7.5年
組入銘柄数	51銘柄

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

平均デュレーションの推移



格付別配分	
格付	純資産比
AAA	0.0%
AA	84.8%
A	0.8%
BBB	10.9%
BB以下および無格付	0.0%
その他の資産	3.5%
合計	100.0%

・格付は、S&P社、ムーディーズ社、フィッチ社による格付のうち、最も高い格付によります。格付がない場合はブランディワイン・グローバル社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

満期配分	
残存年数	純資産比
1年未満	0.0%
1年～3年	1.4%
3年～5年	2.7%
5年～7年	0.5%
7年～10年	19.1%
10年～20年	0.0%
20年超	72.8%
その他の資産	3.5%
合計	100.0%

組入上位10銘柄

2025年5月30日 現在

銘 柄	資産	純資産比
US TREASURY N/B	米国国債	20.7%
US TREASURY N/B	米国国債	16.3%
TSY INFL IX N/B	米国国債	9.7%
G2 MA9907	資産担保証券	4.3%
G2 MA9780	資産担保証券	4.0%
G2 MA9852	資産担保証券	3.9%
G2 MA9306	資産担保証券	3.5%
G2 MB0093	資産担保証券	2.9%
G2 MA9242	資産担保証券	2.6%
US TREASURY N/B	米国国債	2.5%
合計		70.2%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）/（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

2025年6月

（月次改訂）

先月の投資環境

○米国10年国債利回りは、上旬から中旬にかけては、5月のISM製造業景況感指数の結果を受けて米国におけるスタグフレーション（景気後退下のインフレ）への懸念が高まった事、米中間の相互関税の引き下げ合意により米中貿易摩擦を巡る過度な懸念が後退した事等を受けて、利回りは上昇（価格は下落）しました。下旬は、EU（欧州連合）に対する追加関税の発動時期の延期表明や5月の米消費者信頼感指数の改善を受けて米国資産への回避姿勢が緩和された事、トランプ大統領によるパウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長への利下げ要求等により、利回りは低下（価格は上昇）しましたが、月間では利回りは上昇となりました。

○ドル・円相場は、前半は、日銀の金融政策決定会合において利上げに慎重な見方が示された事や、米中間の相互関税の引き下げ合意により米中貿易摩擦を巡る過度な懸念が後退した事を受けて、日米金利差が拡大し、円安・ドル高となりました。後半は、米韓間の会談で韓国ウォン相場について協議したとの報道より、日米財務相会談で米国が日本に対し円安の是正を求めるとの思惑が広がったほか、日銀の植田総裁が利上げ継続姿勢を示した事等を背景に、円高・ドル安となりました。月末には、米国によるEUへの関税発動を延期するとの表明や5月の米消費者信頼感指数の改善を受けて円安・ドル高となる局面もありましたが、その後はトランプ米大統領によるパウエルFRB議長への利下げ要求等により円高・ドル安となりました。なお、月間では円安・ドル高となりました。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

○月間の基準価額（分配金再投資）の騰落率は、為替ヘッジあり、為替ヘッジなしで、それぞれ-1.00%、+0.17%となりました。米国と主要国の貿易協議進展により景気後退懸念が緩和し、米国債利回りが上昇した結果、米国債のポジションがパフォーマンスにマイナスに影響しました。一方、スプレッド（利回り格差）が縮小した投資適格社債はプラスに影響しました。為替ヘッジなしコースは、米ドルが対円で上昇したことがプラスに影響しました。

主に米国の市場環境や金融政策の方向性に基づき、次のような戦略を実行しています。
○当ファンドでは、当月は利回りが魅力的な水準に達した米国債を中心にデュレーション※を長期化しました。当月の市場のボラティリティ（価格変動性）は、政策実施の先送りや、関税収入・歳出構造の見直しによって、財政運営がより持続可能な方向に向かう可能性を踏まえると、将来の財政運営に対する懸念を過度に織り込んでいたと考えています。経済成長が減速しつつある中で、運用チームでは長期ゾーンの米国債ポジションを積み増す好機と判断しました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。

今後の運用方針　（ 2025年5月30日 現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

○米国の力強い成長と米国例外主義をめぐる当初の楽観論は後退し、現在推進されている政策案に対する懸念が依然として市場に影響を与えています。4月初めの関税引き上げは、貿易政策の不確実性のピークとなった可能性があるものの、米連邦政府の積極的な歳出削減や移民政策の引き締めと相まって、それらが実体経済に与える影響は今後顕在化すると想定しています。企業景況感や消費者信頼感は足元では持ち直したものの、政策の方向性は依然として不透明であり、今後発表される経済指標は景気減速の進行を示唆する内容となる可能性が高いと考えられます。また、金利負担の増加や高齢化に伴う社会保障費の拡大といった構造的な財政課題に対して、抜本的な改革が進まないことが財政赤字の拡大要因となり、米国債市場における需給バランスへの懸念を高めています。こうした中、インフレ率上昇への懸念から、FRBは追加利下げに対して慎重な姿勢を崩していません。当社では、2四半期連続でGDP（国内総生産）が前期比マイナスとなるリスクは高まっているものの、労働市場の底堅さや今後の減税・規制緩和といった景気下支え策の可能性を踏まえると、深刻または長期的な景気後退に陥る可能性は低いと見ています。こうした見通しを踏まえ、デュレーションでの積極的なリスクテイクは控えつつも、米国債の実質利回り水準の魅力や財政リスクの織り込み状況を考慮して、小幅に長期化し、セクター配分では米国債と政府系住宅ローン担保証券を中心としたポートフォリオを維持する方針です。
○運用戦略に関しては、独自のバリュエーション（投資価値評価）分析とマクロ経済分析の両面から投資機会を見つけ出し、積極的なデュレーション調整と、投資機会を捉えたバリュー投資を通じて高い確信度に基づいた投資を行ないます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）/（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

2025年5月30日
（月次改訂）

ファンドの特色

●安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行ないます。

●米ドル建ての公社債（国債、社債、モーゲージ証券等）（以下「米ドル建て公社債」といいます。）を実質的な主要投資対象※とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

●ポートフォリオの構築にあたっては、トップダウンのマクロ分析および定量モデル等を活用したバリュエーション分析に基づき、ポートフォリオのデュレーションおよび債券種別の配分を決定します。

●ポートフォリオのデュレーションは、原則として概ね1年～10年程度に維持することを基本とし、金利や経済の見通しに応じて機動的に変更します。
◆収益獲得の機会であると判断された場合等には、一時的に上記の範囲を超える場合があります。
◆投資環境、市況動向、資金動向等を勘案し、委託会社が必要と判断した場合は、一時的に上記の範囲を超える場合があります。

●原則として、投資時点においてBBB－格相当以上の格付（投資適格格付）を有する米ドル建て公社債、または同等の信用度を有すると判断される米ドル建て公社債に投資することを基本とします。なお、米国の国債については、格付に関わらず投資を行なえるものとします。

●ポートフォリオにおける債券種別の投資配分は機動的に変更します。

●効率的な運用を行なうため、債券先物取引等のデリバティブ取引をヘッジ目的外の利用を含め実質的に活用する場合があります。

●米ドル建て公社債の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

●「ブランディワイン米国債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）」は原則として為替ヘッジを行ない、「ブランディワイン米国債券戦略ファンド（為替ヘッジなし）」は原則として為替ヘッジを行ないません。

●ファンドは「ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

●「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングができます。

●マザーファンドの運用にあたっては、ブランディワイン・グローバル・インベストメント・マネジメント・エルエルシーに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

●原則、毎年1月および7月の28日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。
＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）/（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

2025年5月30日

（月次改訂）

投資リスク

各ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、期限前償還リスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

●信託期間	無期限（2024年2月16日設定）
●決算日および収益分配	年2回の決算時（原則、1月および7月の28日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
●ご購入単位	1口単位または1円単位（当初元本1口＝1円） ※ご購入単位は販売会社によって異なる 場合があります。
●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額
●スイッチング	「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングが可能です。 ※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを 行なわない場合があります。
●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行　・ニューヨーク証券取引所
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA（少額投資非課税制度）の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。ファンドはNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に2.2%（税抜2.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＊詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.298%（税抜年1.18%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時、スイッチングを含む）	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】
・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
・投資信託は預金保険の対象ではありません。
・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞　三菱UFJ信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ブランディワイン米国債券戦略ファンド
（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。